

明日はないと思うスタッフ募集

違うの解る逸材を求め、
CFが今ビジネスセンスのある
同志を探しています

頭脳に汗をかけ
体を粉にしろ

職種/営業系(契約社員)

応募資格/学歴不問。経験者優遇
必要資格/普通自動車
応募年齢/男女問わず、25歳~35歳

就業明細

勤務時間/9:00~18:00
給与/月収16万円~27万円
休日・休暇/年間休暇日数119日
休日・休暇に関する特記事項
/週休2日制 土・日出勤の場合あり
待遇/社会保険・厚生年金

会社概要

業種/出版・広告・音楽・書籍出版・広告企画
事業内容/出版事業・広告代理業・マーケティング事業
社員の平均年齢/29歳
創立/1988年3月
資本金/1000万円

応募

まずは郵送にて履歴書をお送り下さい
電話番号/075-256-4164 担当/総務 渡邊・田村

〒604-8134 京都市中京区六角通烏丸東入ル
大輝六角ビル2F
(地下鉄丸亀池駅6番出口より南へ徒歩5分)

<http://www.m21.or.jp/fame/>

結婚しなくても、ええんちゃう?

③ 理想の高いキャリアウーマン

webデザイナーのBさんが「私なあ、結婚したい症候群にかかっているみたいやわ」と友人にもらした。

彼女は現在35歳、立命館大学を卒業後、IT関連会社に入社し、30歳で退職した。身長は165cmのスリムなスタイルにショートカット、「できる」キャリアウーマンを彷彿とさせる風貌をもっている。

1年前までは全く結婚の必要性を感じず、起業家を目指していた。なんで結婚したいん?と友人に聞かれ「年金とか高齢化のニュースを見て、自分の老後を考えてみたら、孤独病に取り憑かれて」とBさんは言った。いざ結婚相手を、と周りを見回すと、友達感覚の男性ばかり。そこで一念発起、インターネットで結婚相談所を探した。迷った結果、医者、弁護士が多い所に入会した。だが入会したのはいいものの、希望する男性にはなかなか巡り会うことはできなかった。

そこへ突然、京都大学卒の38歳の国家公務員から申し込みがあった。が、断つたらしい。その理由をBさんはこう言った。「決して望みが高いのとちゃうねん。仕事柄、いろんな職業の男性と会うたけど、生真面目なイメージの公務員は私に合わへんと思う」。

一職業に先入観をもたへん方がええよ。職業だけじゃ男性は分からへん。自分勝手に結婚相手探しの範囲を決めたら損するえー

「結婚後も仕事を続けたいし、年収は私の方が高いと相手にも悪い、価値観が合わへんと楽しない。絶対許せへんのはアホな人」。

一望み高いやん。35歳までにいるんな職業の男性を見すぎたんちゃう? 未知の職業で高収入は医者か弁護士と思たんやろな

起業まで考えたんやったら、結婚はさておいて、まずは一緒に頑張れる男性との人生を考えた方がええんちゃう?

PROFILE

フジタタカコ

全日本ブライダル協会、ブライダルコンサルタント講師会員第一号資格取得後、結婚雑誌の編集長を経て、現在フリーのマリッジコーディネーター。「結婚水先案内人」として、様々なニーズに合った出会いをマネジメントしている。その他、パーティープロデュース、講演、執筆活動など、活躍の場は多岐に渡る。

問い合わせ先 ☎075-882-5635

<http://www.011.upp.so-net.ne.jp/mml/>



第十五幕「太夫のそんなり」編

見た事おすか
珍しい太夫の
「そんなり」

太夫とは?

「正五位」の別荘で、歌舞音曲の他、茶・華・香・歌など公家や武家の奥方同様の知識を持った芸妓に与えられた妓女の最高官位のこと。現在は6花街のうち京都・嵯峨のみに4人現存し、司太夫はその内のお一方。中学卒業後嵯峨甲部で舞妓となり、6年間務めその後太夫への道に進む。芸事その他、日本画・写真・手話を勉強し、フリーペーパー「こったい新聞」の発行やイベント企画など活動の場は広い。



珍しい太夫の「そんなり」姿は昔も少なく軽い着物。写真は鴨川納涼床の「親松」で開かれた「こったいの会」の宴会。珍しい姿に他の宴会客や違う床の宴会客からも注目の的だったそう。詳しくは司太夫HPにて



「そんなり」で言う言葉、京都でもご年配の方しか解らへんようになってきましたなあ。京ことばで「そのまのそなり(姿)」と言う意味です。舞妓の「そんなり」姿は時々見かけますけど(次号コラムにて)太夫はめったにいいしません。

おしろいをして、髻の数が少のうなって、着物は芸妓っぽくなるけど、襟はやはり返して中の緋色を出す。帯は細帯で前で文庫のように結ぶ。けどこの帯も結び方が普通と少し違い、今結び方を知っといやす人は78歳の「姉さん(花街ではお年をめしても関係者はこう呼びます)」一人だけ。うちも太夫になって20年、たった2回しかしてしません。よほどよく知ったお客さんで、「お客も太夫も気楽に」と言うってくれやすお座敷のときかししいしません。そやけどそんなお客さん今はお居しません。接待でお使いやすのがほとんどです、いつもあきらびやかやけど、重た〜い姿です。昔みたいな粋な遊びおしやす人、すくのりしましたなあ。

司事務所

075-594-0568

<http://kyoto.cool.ne.jp/tukasa21>